

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 12020050

政策目標	3	のひやか・雄武～教育・文化の振興～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	13	生涯学習・生涯スポーツの推進	事業優先度	B		
単位施策	2	学習・スポーツ活動の推進	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	スポーツ大会推進事業		見直し年度			
事業期間	平成25年度～平成29年度		担当課	12 教育委員会教育振興課		
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	参加団体・チーム及び人数		関係例規・法令名	無		
事業目標	普及促進9団体、雪合戦10チーム、自治会100人、キンボール15チーム		ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業		
住民参加 住民協働	有	各大会ごとに参加者を募り開催	関係個別計画名	無		

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容	
計 画 内 容	町民の健康・体力づくりの奨励、スポーツを通じて世代間の親睦・交流を図る。	スポーツ大会の開催	スポーツ大会の開催	スポーツ大会の開催	スポーツ大会の開催	スポーツ大会の開催	
	1 さわやかスポーツ大会	1 さわやかスポーツ大会	1 さわやかスポーツ大会	1 さわやかスポーツ大会	1 さわやかスポーツ大会	1 さわやかスポーツ大会	
	2 雪合戦	2 雪合戦	2 雪合戦	2 雪合戦	2 雪合戦	2 雪合戦	
	3 自治会対抗スポーツ大会	3 自治会対抗スポーツ大会	3 自治会対抗スポーツ大会	3 自治会対抗スポーツ大会	3 自治会対抗スポーツ大会	3 自治会対抗スポーツ大会	
	4 オムリンピック	4 オムリンピック	4 オムリンピック	4 オムリンピック	4 オムリンピック(体力測定)	4 オムリンピック(体力測定)	
5 キンボール大会	5 キンボール大会	5 キンボール大会	5 キンボール大会	5 キンボール大会	5 キンボール大会		
計 画 事 業 費	事業費(千円)	2,000	400	400	400	400	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	0						
一般財源	2,000	400	400	400	400		
実 績 事 業 費	事業費(千円)	1,544	331	315	323	258	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	0						
一般財源	1,544	331	315	323	258		
関 連 事 項	特定財源の名称						
	【評価・実績】	(実施内容等) 1 さわやかスポーツ大会 2 雪合戦 3 自治会対抗スポーツ大会 4 オムリンピック 5 キンボール大会 ※事務事業評価結果 B-継続/内容の見直し・変更	(実施内容等) 1 さわやかスポーツ大会 2 雪合戦 3 自治会対抗スポーツ大会 4 オムリンピック 5 キンボール大会 ※事務事業評価結果 B-継続/現状維持	(実施内容等) 1 さわやかスポーツ大会 2 雪合戦 3 自治会対抗スポーツ大会 4 オムリンピック 5 キンボール大会 ※事務事業評価結果 B-継続/現状維持	(実施内容等) 1 さわやかスポーツ大会 2 雪合戦 3 キンボール大会 ※事務事業評価結果 C-継続/内容の見直し・変更	(実施内容等) 1 さわやかスポーツ大会 2 雪合戦 3 自治会対抗スポーツ大会 4 キンボール大会 ※事務事業評価結果 C-継続/統合	
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値 団体・チーム34、自治会100人	年度達成率 83%	年度目標値 団体・チーム34、自治会100人	年度達成率 79%	年度目標値 団体・チーム34、自治会100人	年度達成率 81%
	第6期計画への継続 (継続有り)	年度達成率 17%	年度達成率 32%	年度目標値 団体・チーム34、自治会100人	年度達成率 48%	年度目標値 団体・チーム34、自治会100人	年度達成率 65%
	備考欄						

事業名	スポーツ大会推進事業	評価者 管理職 職氏名	教育振興課長	新谷 朋人
		評価者 作成者 職氏名	生涯教育係主査	櫻井 輝久

様式1
平成29年度実施
平成30年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	参加者数		
【抱える課題やニーズは】	人口減少と少子高齢化の進行によりスポーツ人口が減少傾向にあることから、本町のスポーツ活動を活性化させる必要がある。		指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	スポーツ大会を開催することにより、町民に運動機会を提供し、本町のスポーツ人口を増やしていく。		① 参加団体数 (さわやかスポーツ大会、雪合戦、キンボール大会)	目標年度	平成29年度
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	スポーツに親しむ町民が増えるとともに、スポーツを通じて地域の活性化が図られる。			目標値	34 団体
			実績値	32 団体	
			達成度	94.1 %	
		② 参加者数 (自治会対抗スポーツ大会)	目標年度	平成29年度	
			目標値	100 人	
			実績値	48 人	
			達成度	48.0 %	
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	雪合戦大会・キンボール大会	教育委員会主催により大会を開催			
	自治会対抗スポーツ大会	雄武町・雄武町自治会連合会・雄武町教育委員会・雄武町体育連盟の共同開催により、パークゴルフ大会を開催			
	さわやかスポーツ大会	体育連盟加盟団体が主催する大会に対し助成(4団体)			

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	人口減少と少子高齢化の進行によりスポーツ人口が減少傾向にあることから、スポーツに親しむきっかけ作りである本事業は、教育行政が担う必要がある。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

概ね有効	設定した目標値の達成状況	事業内容の見直しを進めた結果、参加者増に繋がったが、目標値には達しなかった。
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/> 達成	
	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上的コストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	他団体との共催により大会開催経費の負担軽減に努めている他、自主事業では必要最小限の経費で実施しており、効率的な事業執行を行っている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	町民を対象としたものであることから、公平性は保たれている。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
公平/概ね公平/公平でない	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
	C	
	事業はほぼ計画どおり実施することができたが、各事業の参加者数が目標値を下回っている。	

今後の展開方向
(Action)

	継続/統合	
	既存事業の抜本的見直しを図るとともに、スポーツ教室推進事業と統合し、町のスポーツ活動の推進を図る。	

※展開方向の区分

- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
- 終了 ○休止 ○廃止